



2022年12月2日

各 位

会 社 名 ジェイ・エスコムホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大谷 利興  
コ ー ド 3 7 7 9  
問 合 せ 先 業務管理統括本部 部長 丸山 博之  
(電話 03-5114-0761)

## 業務提携に関するお知らせ

当社は、2022年12月2日開催の取締役会において、以下のとおり、BSPアセットマネジメント株式会社（以下、「BSPアセットマネジメント」といいます。）及びBSPコンサルティング株式会社（以下、「BSPコンサルティング」といいます。）との間で業務提携（以下、「本業務提携」といいます。）を行うことを決議し、業務提携契約を締結しましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 本業務提携の目的及び理由

当社グループは、当社を持株会社として、連結子会社である株式会社スープ、株式会社東京テレビランド及び株式会社マフィン（以下、「マフィン」といいます。）を通して日本国内で理美容消耗品関連商材の販売（理美容事業）、企業向けコンサルティング（コンサルティング事業）、テレビ通販及びインターネットでの通信販売（通信販売事業）、並びにデジタルギフト事業を展開しており、連結子会社である Mafin Inc. 及び Smartcon Inc. を通して韓国でリワード広告事業及びデジタルギフト事業を展開しております。

通信販売事業におきましては、現状はテレビ通販番組を活用したダイレクトマーケティング事業者様の販売支援を行っておりますが、インターネットやソーシャルメディア等の媒体の多様化の影響で、テレビによる広告媒体のみでは市場や顧客層の縮小傾向が続いております。そのため、当社グループといたしましては、テレビ以外の媒体であるSNS、インターネット等との融合を加速し、加えて新企画の番組制作することで、新たな一般消費者層の発掘による事業領域の拡大を図り、クライアントであるダイレクトマーケティング事業者の多様化に繋げてまいります。理美容事業におきましては、コロナ禍の約3年間で消費者動向が変化し、当社グループの主要顧客であるエステティックサロン及び理美容店への訪問頻度の減少傾向が続いております。そのような中、当社グループでは、昨年従来からの理美容店及びエステティックサロン等のプロマーケットへの商品販売に加え、韓国コスメ商材の輸入と卸売事業も開始し、新たな販路の拡大を進めております。今後も化粧品における知見を活用し、市場に見合った商品を発掘することでプロマーケット市場とB to C市場での販売拡大を目指してまいります。

加えて、当社は、持株会社として将来性のある事業の買収や創設により企業価値の拡大も図っており、2022年6月10日付で Mafin Inc. の全株式を取得し、その完全子会社である Smartcon Inc. 及びマフィンの3社を新たに連結子会社といたしました。Mafin Inc. は、業界最多規模の3,500に及ぶメディア・アクセス基盤を有するリワード広告プラットフォーム事

業を韓国で展開しており、Smartcon Inc. は電子版のギフト券や商品をオンライン上でプレゼントできるデジタルギフトの先進国である韓国市場において、2011 年から同事業を展開し 150 社以上の提携ブランドと 1,000 社以上の提携企業を有する企業であり、デジタルギフト事業における運営ノウハウやプラットフォームを多岐に亘って保有しております。その事業ノウハウを活用し、マフィンにおいて日本市場でのデジタルギフト事業の本格展開を本年の 7 月より開始しております。

当社は、前述のとおり、企業価値の拡大のために将来性のある事業の買収や創設を進めておりますが、その実現のためには社内のリソースのみでなく外部の高度な専門サービスを有する企業との連携を図るほうがより迅速に展開できると考え、その事業パートナーとして以前より投資案件の相互紹介等を行っている BSP アセットマネジメント株式会社及び BSP コンサルティング株式会社と業務提携契約を締結することを決定いたしました。

BSP アセットマネジメント株式会社及び BSP コンサルティング株式会社は、BSP ファミリーオフィス株式会社（以下、「BSP ファミリーオフィス」といいます。）を持株会社とする BSP グループ（以下、BSP ファミリーオフィス及びその子会社群を総称して「BSP グループ」といいます。）の企業であります。BSP アセットマネジメントは、ハンズオン型の VC・PE ファンド運営を行っており、2019 年の事業開始以降 14 件と豊富なファンド運営実績を有しており、2021 年には出資先 2 社が上場しております。BSP コンサルティングは、BSP グループ内の税理士法人、行政書士法人、社会保険労務士法人、司法書士法人などとの連携や IPO のコンサルティング業務を行っております。BSP グループは、日本版ファミリーオフィスを日本に定着させることを目的に、金融機関出身者が中心となり、2013 年に設立された組織であります。ファミリーオフィスとは富裕層個人の資産運用、管理のみならず、法人も含めた税務、法律問題の管理、後継者育成、社会貢献活動のサポートなどを総合的に提供する機能であり、欧米では本格的に普及しております。富裕層個人・法人の多岐多様なニーズにワンストップで対応し、顧客の「番頭 (B)」「参謀 (S)」「プロフェッショナル (P)」であるという BSP グループのビジネスモデルは日本においては非常にユニークな存在であり、グループ内で金融仲介機能、税理士法人、社会保険労務士法人、行政書士法人、司法書士などの専門家が一体となり、顧客の様々なニーズにワンストップでプロフェッショナルサービスを提供されております。

本業務提携により、BSP グループの有する投資事業や資金調達等におけるプロフェッショナルサービスを提供いただき、加えて BSP グループと共同で投資事業を展開することにより、当社グループの事業展開を迅速に進め、企業価値の拡大を図ることができると考えております。

## 2. 本業務提携の内容

両社グループで以下の事項に関して合意しており、今後詳細について協議を進め、実施してまいります。

- ① 両社グループでの事業再生案件を主とした共同投資の検討・実施及び共同ファンドの組成の検討
  - ・ 両社グループの有するリソースを活用し、事業再生案件を中心とした投資先を開拓し共同で投資検討を行い、企業価値向上が見込める案件に共同で投資することを考えております。また、共同投資を迅速に進めるために、共同ファンドを両社グループで組成することの検討を開始いたします。
- ② 当社が実施する投資に対する BSP グループ各社からの支援
  - ・ 当社が実施・検討する投資案件に対して、BSP グループ各社から投資検討時のデューデリジェンスの支援、投資時の資金調達の支援、投資後の会計・税務面・法務面など

管理分野の支援、投資先の IPO・EXIT に関する支援等を提供していただきます。

③ BSP グループ各社から当社グループ各社への企業価値向上のための支援

- ・ 当社の子会社の事業展開に対して、BSP グループからビジネスマッチング先・クライアント候補先の紹介、DX 化の支援、資金調達面の支援、会計・税務面・法務面など管理分野の支援等を提供していただきます。

3. 本業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	BSP アセットマネジメント株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区九段南一丁目 6 番 17 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 辻 貴慈、代表取締役 矢澤 昌史	
(4) 事 業 内 容	投資業、アセットマネジメント業	
(5) 資 本 金	100,000 円	
(6) 設 立 年 月 日	2020 年 7 月 28 日	
(7) 大株主及び持ち株比率	BSP フィナンシャルホールディングス株式会社 100%	
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

※ 財務情報等については、非開示とすることを相手方より求められているため、記載していません。

(1) 名 称	BSP コンサルティング株式会社	
(2) 所 在 地	東京都千代田区九段南一丁目 6 番 17 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 辻 貴慈、代表取締役 矢澤 昌史	
(4) 事 業 内 容	各種アドバイザリー業	
(5) 資 本 金	100,000 円	
(6) 設 立 年 月 日	2016 年 7 月 15 日	
(7) 大株主及び持ち株比率	BSP ファミリーオフィス株式会社 100%	
(8) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。
	人 的 関 係	該当事項はありません。
	取 引 関 係	該当事項はありません。

※ 財務情報等については、非開示とすることを相手方より求められているため、記載していません。

4. 本業務提携の日程

①取締役会決議日	2022年12月2日
②業務提携契約締結日	2022年12月2日
③業務開始日	2022年12月2日

5. 今後の見通し

本業務提携は当社の企業価値及び株主価値の向上に資するものと考えておりますが、現時点における2023年3月期の業績への具体的な影響額は精査中であり、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。